

守 山 警 察 署 協 議 会 議 事 録

開 催 日 時		令和 8 年 6 月 29 日（月）午後 3 時～午後 5 時
開 催 場 所		守山警察署 4 階大会議室
出席者	委 員	岩井知子委員（副会長）、円城得寿委員、葭本勝利委員 片山礼子委員、荒川博行委員、今井みつ子委員、佐藤理恵委員、 木村靖委員
	警 察	永田署長、加藤副署長、木下調査官(警務課長)、中川会計課長、 宮武留置管理課長、中村生活安全課長、精松地域課長、 坂口刑事課長、山本交通課長、桂警備課長
議 事 概 要		1 会長・副会長の選任 委員の互選により、会長に三村益夫委員が選出され、三村会長の意見により副会長に岩井委員が指名された。 2 副会長挨拶 副会長から「この会は、住民代表の意見や思いを警察の方へ届ける会と認識しているので、この場で色々話をさせてもらおうと思う。」旨の挨拶がなされた。 3 署長挨拶 署長から「今年度も皆様から住民目線の忌憚のない御意見・御要望をお聞かせいただき、警察業務に反映し、守山署管内の安心安全のために力を尽くしたい。」旨の挨拶がなされた。 4 議事 (1) 特殊詐欺被害の現状と対策について～トクまも運動の概要～ 警察から、特殊詐欺の被害の現状と対策、トクまも運動の概要について説明があった。 委員から「自分は関係ないと思っている市民等にどうやって対策を普及させているのか。」旨の質問がなされ、警察から「警察官が面前で説明して推奨アプリをインストールしてもらうなど個別に指導し、それを家族等に口コミで広げてもらう活動をしている。」旨の説明がなされた。 委員から「お金を振り込むなどの詐欺被害の未然防止はどのようにすべきなのか。」旨の質問がなされ、警察から「金融機関に振込みの限度額を引き下げてもらったり、行員へ詐欺の手口を知らせて対応をお願いしている。」旨の説

明がなされた。

委員から「トクリュウから抜けられない者がいる。犯人になる者も犯罪の被害者となる場合があるので、啓発してほしい。」旨の提言がなされ、警察から「闇バイトに関する情報発信、抜けられない者に対しては個別に保護対策を進めている。啓発を推進する。」旨の説明がなされた。

(2) その他

委員から「4月から自転車の青切符が切られるようになったが、守山署での取締り状況を教えてほしい。」旨の質問がなされ、警察から「守山署でも検挙は行っている。指導警告の件数が倍増している。」旨の説明がなされた。

委員から「検挙される危険行為は何か。」旨の質問がなされ、警察から「一番多いのは、ながら運転である。悪質、危険性の高い行為は検挙する。指導も行っている。」旨の説明がなされた。

委員から「野洲市役所前の横断歩道の線が消えかけているので何とかしてほしい。」旨の要望がなされた。

5 今後の開催日程について

次回は、9月中旬頃の開催予定とした。